

デバイスに認証コードをインストールする方法

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[デバイスへの認証コードのインストール](#)

[確認](#)

[オプション1:](#)

[オプション2:](#)

[\(「トラブルシューティング」\)](#)

[関連情報](#)

はじめに

この記事では、デバイスに認証コードをインストールするプロセスについて説明します。

前提条件

要件

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- Cisco Smart Software Manager(CSSM)で認証コードを生成(CSSMで認証コードを生成するには、『[ライセンスの予約方法\(SLR\)](#)』を参照)。
- デバイスのローカルファイルシステムまたはFTPサーバに認証コードを含むファイルを配置しました。

使用するコンポーネント

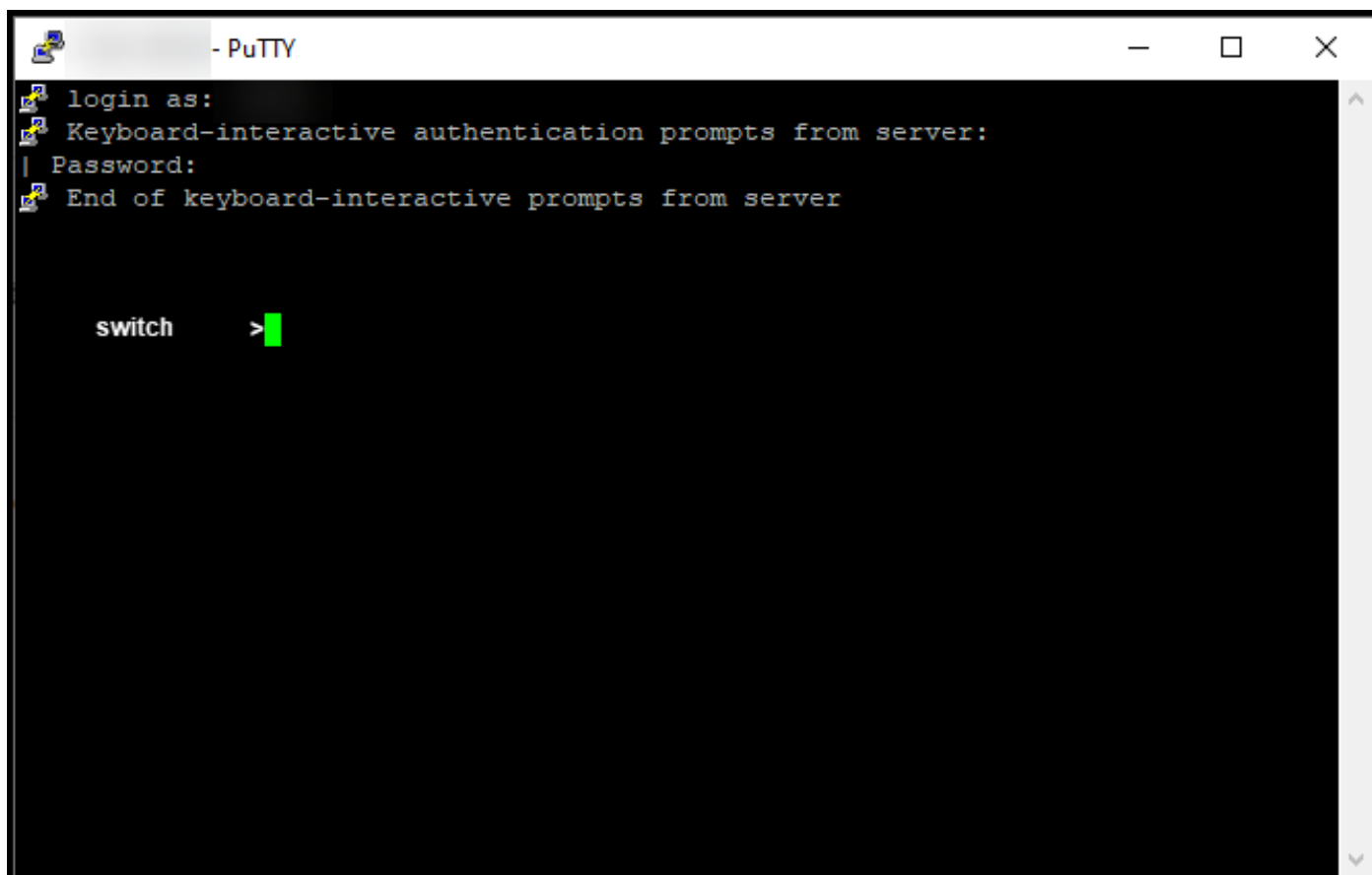
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるIOSバージョン16.12.05bが稼働するCatalyst 9300で作成されたものです。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

デバイスへの認証コードのインストール

ステップ 1:

いずれかのクライアントまたはコンソールを使用して、ログイン名とパスワードを使用してデバイスのInternetwork Operating System (IOS ; インターネットワークオペレーティングシステム) にログインします。

ステップの結果：ユーザEXECモードに入ります。

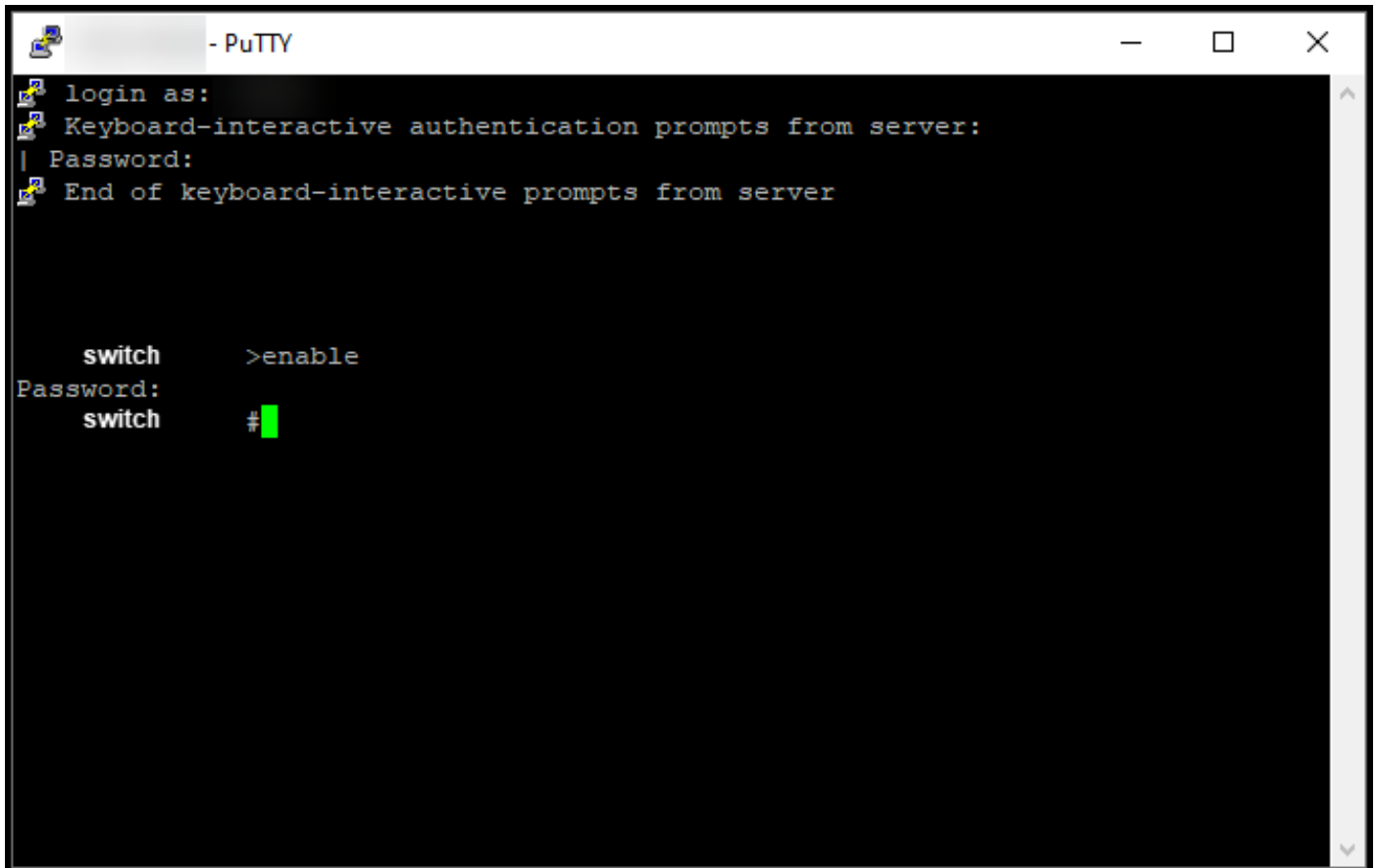


```
login as:  
Keyboard-interactive authentication prompts from server:  
| Password:  
End of keyboard-interactive prompts from server  
  
switch >
```

ステップ 2 :

コマンドラインでenableコマンドを入力してから、特権EXECモードにアクセスするためのパスワードを入力します。

ステップの結果：特権EXECモードに入ります。




```
login as:
Keyboard-interactive authentication prompts from server:
| Password:
End of keyboard-interactive prompts from server

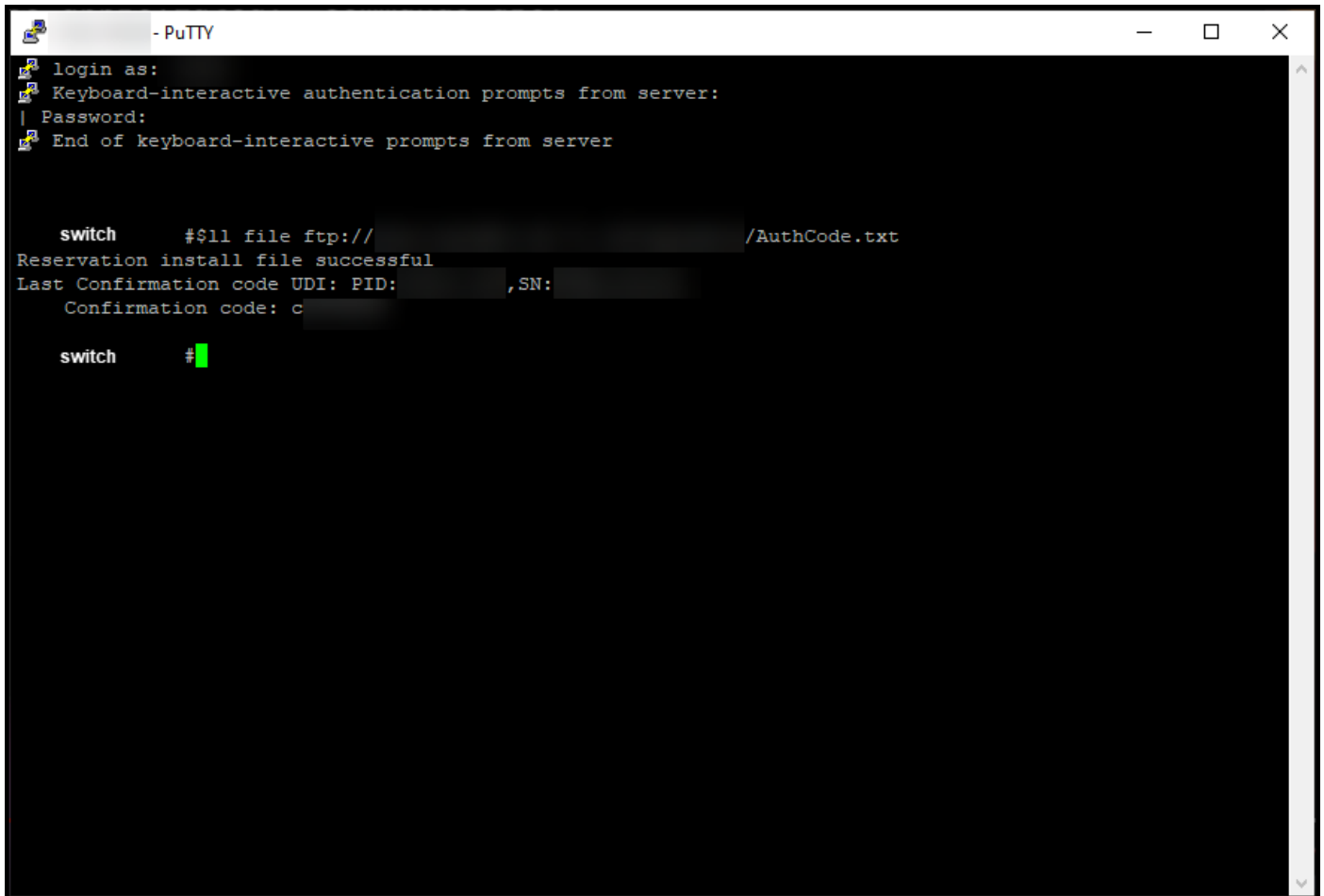
switch >enable
Password:
switch #
```

ステップ 3 :

特権EXECモードで、`license smart reservation install file {flash:filename | tftp://filepath}` コマンドを発行します。

ステップの結果:reservation install file successfulという出力が表示されます。これで、デバイスの製品インスタンスがCSSMと同期しなくなり、製品インスタンスがライセンスの使用状況の情報をCSSMとも共有しなくなりました。

 注: 「reservation install file failed」という出力が表示される場合は、承認コードが記述されたファイルがデバイスのローカルファイルシステムに配置されていることを確認するか、承認コードが記述されたファイルをダウンロードするためのデバイス用のネットワークアクセス可能なパスが指定されていることを確認してください。



```
login as:
Keyboard-interactive authentication prompts from server:
| Password:
| End of keyboard-interactive prompts from server

switch    # $ll file ftp://          /AuthCode.txt
Reservation install file successful
Last Confirmation code UDI: PID:      , SN:
Confirmation code: c

switch    #
```

確認

このセクションを使用して、デバイスに認証コードが正しくインストールされていることを確認します。

オプション 1 :

検証ステップ : 特権EXECモードで、show license statusコマンドを入力します。

ステップの結果:ライセンス認証のステータスがAUTHORIZED - RESERVED [date]と表示されます。

```
switch #show license status
Smart Licensing is ENABLED

Utility:
  Status: DISABLED
License Reservation is ENABLED

Data Privacy:
  Sending Hostname: yes
  Callhome hostname privacy: DISABLED
  Smart Licensing hostname privacy: DISABLED
  Version privacy: DISABLED

Transport:
  Type: Callhome

Registration:
  Status: REGISTERED - SPECIFIC LICENSE RESERVATION
  Export-Controlled Functionality: NOT ALLOWED
  Initial Registration: SUCCEEDED on [REDACTED]

License Authorization:
  Status: AUTHORIZED - RESERVED on [REDACTED]

Export Authorization Key:
  Features Authorized:
  <none>

switch #
```

オプション 2 :

確認手順 : 特権EXECモードで、show license summaryコマンドを入力します。

ステップの結果:ライセンス認証のステータスがAUTHORIZED - RESERVEDと表示されます。

```
- PuTTY
| Password:
| End of keyboard-interactive prompts from server

switch #show license summary
Smart Licensing is ENABLED
License Reservation is ENABLED

Registration:
  Status: REGISTERED - SPECIFIC LICENSE RESERVATION
  Export-Controlled Functionality: NOT ALLOWED

License Authorization:
  Status: AUTHORIZED - RESERVED

License Usage:
  License                               Entitlement tag                Count Status
  -----
  C9300 24P Network Ad... (C9300-24 Network Advan...)    1 AUTHORIZED
  C9300 24P DNA Advantage (C9300-24 DNA Advantage)       1 AUTHORIZED

switch #
```

(「トラブルシューティング」)

デバイスへの認証コードのインストール中に問題が発生した場合は、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンします。

関連情報

[スマートアカウントで工場出荷時のSLRを有効にする方法](#)

[スマートアカウントでSLRが有効になっていることを確認する方法](#)

[SLRをサポートする製品の識別方法](#)

[リザベーションリクエストコードの取得方法](#)

[ライセンスの予約方法\(SLR\)](#)

[ライセンス予約\(SLR\)の更新方法](#)

[製品インスタンス\(SLR\)の転送方法](#)

[仮想アカウント間でライセンスを転送する方法\(SLR\)](#)

[障害が発生した製品\(SLR\)からライセンスをリホストする方法](#)

[リザベーションリターンコードの取得方法](#)

[製品インスタンス\(SLR\)の削除方法](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。